



平成24年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年11月8日

上場会社名 フクビ化学工業株式会社 上場取引所 大・名
 コード番号 7871 URL <http://www.fukuvi.co.jp/>
 代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)八木 誠一郎
 問合せ先責任者 (役職名)取締役常務執行役員 (氏名)大畑 忠 (TEL) (0776) 38-8002
 四半期報告書提出予定日 平成23年11月14日 配当支払開始予定日 平成23年12月12日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (銀行・証券会社向け)

(百万円未満四捨五入)

1. 平成24年3月期第2四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第2四半期	17,964	0.5	466	36.2	534	28.7	358	36.1
23年3月期第2四半期	17,879	△9.7	342	△19.6	415	△25.8	263	△22.8

(注) 包括利益 24年3月期第2四半期 265百万円(760.8%) 23年3月期第2四半期 31百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第2四半期	17 36	— —
23年3月期第2四半期	12 76	— —

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第2四半期	38,549	24,001	61.2
23年3月期	39,774	23,893	59.0

(参考) 自己資本 24年3月期第2四半期 23,581百万円 23年3月期 23,478百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	7 50	—	7 50	15 00
24年3月期	—	7 50	—	—	—
24年3月期(予想)	—	—	—	7 50	15 00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	38,000	1.5	1,300	△0.7	1,450	△1.4	850	4.8	41 22

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
新規 — 社 ()、除外 — 社 ()

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

- ① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数 (四半期累計)

24年3月期2Q	20,688,425株	23年3月期	20,688,425株
24年3月期2Q	69,619株	23年3月期	64,208株
24年3月期2Q	20,620,440株	23年3月期2Q	20,627,679株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	P. 2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	P. 2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	P. 2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	P. 3
2. サマリー情報(その他)に関する事項	P. 4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	P. 4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	P. 4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	P. 4
3. 四半期連結財務諸表	P. 5
(1) 四半期連結貸借対照表	P. 5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	P. 7
四半期連結損益計算書	P. 7
四半期連結包括利益計算書	P. 8
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	P. 9
(4) 継続企業の前提に関する注記	P. 10
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	P. 10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、今夏の電力供給制約による影響が懸念されましたが、サプライチェーンの復旧に伴い、東日本大震災後に低下していた企業生産活動に回復の動きがみられるようになりました。しかしながら、欧州の財政問題等により海外経済の減速感が急速に強まっており、長期化する円高の影響に加え今後の電力供給問題による影響等、国内外ともに不安要因を抱える状態にあり、先行きは依然として不透明な状況で推移しております。

住宅業界におきましては、住宅取得促進政策終了前の駆け込み需要の影響もあり、平成23年度4～9月の新設住宅着工は、戸数433千戸（前年同期比6.1%増）、床面積39,471千㎡（前年同期比6.3%増）となり、ともに前年同期水準を上回りました。

このような環境下、当社グループでは一丸となって、子会社を含む事業推進態勢の強化に取り組む一方、新規生産技術や環境配慮型製品を中心とする新製品の開発に努めました。

この結果、当第2四半期連結累計期間の経営成績は、売上高17,964百万円（前年同期比0.5%増）、営業利益466百万円（同36.2%増）、経常利益534百万円（同28.7%増）、四半期純利益358百万円（同36.1%増）となりました。

事業別の売上状況は、以下のとおりであります。

〔建築資材事業〕

主力の建築資材事業の売上は、13,704百万円（前年同期比2.9%増）で、売上高全体では76.3%を占めました。

うち外装建材は、3,459百万円（同6.4%増）でした。換気器材・樹脂系耐候性外装材が伸び悩みましたが、外装下地材は大きく伸長し、外装装飾部材は好調に推移しました。

内装建材は、5,006百万円（同9.9%増）でした。防音遮音材・集合住宅用浴室枠材が伸び悩みましたが、主力品の断熱材・戸建用浴室枠材は好調に推移し、全体では堅調な伸びを示しました。

床関連材は、3,547百万円（同3.9%減）でした。機能束・乾式遮音二重床システムが低調に推移しましたが、床タイルは堅調に売上を伸ばすことができました。

システム建材は、1,692百万円（同6.8%減）でした。木粉入り樹脂建材・リフォーム用システム建材が伸び悩みましたが、空気循環式断熱システム部材は順調に推移しました。

〔産業資材事業〕

産業資材事業の売上は、4,218百万円（前年同期比4.7%減）で、売上高全体の23.5%を占めました。車輛・精密化工品が低調に推移しましたが、機器部材・仮設資材は好調に推移しました。

〔その他〕

その他の売上は、42百万円（前年同期比68.7%減）で、売上高全体の0.2%を占めました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

(1) 資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結累計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ1,225百万円(3.1%)減少し、38,549百万円となりました。主な要因としましては、流動資産では、現金及び預金が252百万円減少し、また、受取手形及び売掛金が797百万円減少したことなどにより、938百万円(3.3%)の減少となりました。固定資産では、有形固定資産が109百万円減少し、また、投資その他の資産が137百万円減少するなど、287百万円(2.6%)の減少となりました。

負債は、前連結会計年度末に比べ1,334百万円(8.4%)減少し、14,547百万円となりました。主な要因としましては、流動負債では、支払手形及び買掛金が1,083百万円減少し、1,161百万円(7.7%)の減少となりました。固定負債では、長期借入金が100百万円減少したことなどにより、173百万円(21.1%)の減少となりました。

純資産は、前連結会計年度末に比べ108百万円(0.5%)増加し、24,001百万円となりました。配当金の支払及び四半期純利益の計上などにより、利益剰余金は206百万円の増加となりました。この結果、自己資本は23,581百万円となり、自己資本比率は61.2%となりました。

(2) キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間末における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末に比べ252百万円(3.3%)減少し、7,318百万円となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは、税金等調整前四半期純利益560百万円、減価償却費606百万円および売上債権の減少797百万円などの収入に対し、棚卸資産の増加238百万円および仕入債務の減少1,083百万円などの支出により、合計594百万円の収入となりました。前年同期比では132百万円収入が増加しました。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは、機械設備等の有形固定資産の取得422百万円などの支出により、合計460百万円の支出となりました。前年同期比では204百万円支出が増加しました。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは、長期借入金の返済100百万円および配当金の支払155百万円などの支出により、合計413百万円の支出となりました。前年同期比では129百万円支出が増加しました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間における業績の動向等を勘案し、平成23年5月11日公表の通期連結業績予想を修正しております。詳細につきましては、平成23年10月24日に公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

なお、業績予想につきましては、現在において入手可能な情報に基づき当社で判断したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

2. サマリー情報(その他)に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。

(追加情報)

第1四半期連結会計期間の期首以後に行われる会計上の変更及び過去の誤謬の訂正より、「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準」(企業会計基準第24号 平成21年12月4日)及び「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第24号 平成21年12月4日)を適用しております。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成23年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	7,570	7,318
受取手形及び売掛金	14,775	13,977
商品及び製品	2,750	3,083
仕掛品	719	716
原材料及び貯蔵品	984	891
未収入金	1,056	960
繰延税金資産	735	669
その他	91	119
貸倒引当金	△19	△10
流動資産合計	28,660	27,722
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	3,628	3,538
機械装置及び運搬具(純額)	1,437	1,513
工具、器具及び備品(純額)	265	271
土地	1,861	1,871
リース資産(純額)	233	264
建設仮勘定	247	106
有形固定資産合計	7,671	7,563
無形固定資産		
投資その他の資産		
投資有価証券	2,166	1,982
長期前払費用	11	4
前払年金費用	491	564
繰延税金資産	254	242
その他	229	191
貸倒引当金	△30	△0
投資その他の資産合計	3,121	2,984
固定資産合計	11,114	10,827
資産合計	39,774	38,549

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成23年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	12,387	11,304
短期借入金	251	181
1年内返済予定の長期借入金	200	200
未払金	174	225
未払法人税等	52	62
未払費用	934	947
賞与引当金	503	492
その他	562	491
流動負債合計	15,063	13,902
固定負債		
長期借入金	100	—
リース債務	361	342
長期未払金	132	66
退職給付引当金	35	38
役員退職慰労引当金	178	188
環境対策引当金	12	12
固定負債合計	819	645
負債合計	15,881	14,547
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,194	2,194
資本剰余金	1,511	1,511
利益剰余金	20,043	20,250
自己株式	△33	△35
株主資本合計	23,716	23,920
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	30	△60
為替換算調整勘定	△268	△279
その他の包括利益累計額合計	△238	△339
少数株主持分	415	420
純資産合計	23,893	24,001
負債純資産合計	39,774	38,549

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
売上高	17,879	17,964
売上原価	13,499	13,439
売上総利益	4,379	4,526
販売費及び一般管理費		
運送費及び保管費	966	1,023
広告宣伝費	162	129
役員報酬	75	83
従業員給料	955	948
賞与引当金繰入額	233	265
減価償却費	118	142
賃借料	310	303
その他	1,218	1,167
販売費及び一般管理費合計	4,037	4,060
営業利益	342	466
営業外収益		
受取利息	1	1
受取配当金	31	33
持分法による投資利益	41	46
その他	85	72
営業外収益合計	157	152
営業外費用		
支払利息	5	3
その他	79	81
営業外費用合計	85	83
経常利益	415	534
特別利益		
貸倒引当金戻入額	1	—
抱合せ株式消滅差益	—	28
その他	0	0
特別利益合計	2	28
特別損失		
固定資産除却損	38	2
投資有価証券評価損	0	—
役員退職慰労金	5	0
環境対策費	25	—
その他	7	0
特別損失合計	76	3
税金等調整前四半期純利益	341	560
法人税、住民税及び事業税	74	53
法人税等調整額	4	139
法人税等合計	78	192
少数株主損益調整前四半期純利益	264	367
少数株主利益	0	9
四半期純利益	263	358

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	264	367
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△207	△90
為替換算調整勘定	△22	△5
持分法適用会社に対する持分相当額	△4	△8
その他の包括利益合計	△233	△102
四半期包括利益	31	265
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	36	257
少数株主に係る四半期包括利益	△5	8

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	341	560
減価償却費	590	606
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	1	2
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	△7	10
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△7	△11
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△1	△39
環境対策引当金の増減額 (△は減少)	25	—
長期未払金の増減額 (△は減少)	△84	△66
受取利息及び受取配当金	△31	△33
支払利息	5	3
為替差損益 (△は益)	0	△0
持分法による投資損益 (△は益)	△41	△46
有形固定資産除却損	38	2
投資有価証券評価損益 (△は益)	0	—
抱合せ株式消滅差損益 (△は益)	—	△28
売上債権の増減額 (△は増加)	162	797
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△53	△238
仕入債務の増減額 (△は減少)	△41	△1,083
その他	△150	107
小計	749	540
利息及び配当金の受取額	95	102
利息の支払額	△6	△4
法人税等の支払額	△376	△45
営業活動によるキャッシュ・フロー	462	594
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△192	△422
その他	△64	△38
投資活動によるキャッシュ・フロー	△256	△460
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	132	△69
長期借入金の返済による支出	△200	△100
自己株式の取得による支出	—	△2
リース債務の返済による支出	△58	△84
少数株主への配当金の支払額	△3	△3
配当金の支払額	△155	△155
財務活動によるキャッシュ・フロー	△284	△413
現金及び現金同等物に係る換算差額	△9	△2
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△87	△280
現金及び現金同等物の期首残高	8,747	7,570
連結除外に伴う現金及び現金同等物の減少額	1,373	—
非連結子会社との合併に伴う現金及び現金同等物の増加額	—	28
現金及び現金同等物の四半期末残高	7,287	7,318

(4) 継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。